



奈川の人口	
平成 28 年 1 月 1 日現在	
総世帯数	346 世帯
総人口	766 人
男	364 人
女	402 人

発行 奈川公民館
 発行者 勝山 裕 康
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株) プラルト

祝 成人式

平成 28 年 1 月 10 日
 奈川地区対象者 8 名



前列左から 勝山 晶絵さん、齊藤 南海さん、奥原 美希さん、奥原 千晶さん 後列左 松澤 瞭さん

読書の秋の 夢の森図書室 おはなしの会

11月20日、夢の森図書室でおはなしの会が開催されました。絵本の読み聞かせや紙芝居のエプロンシアターが行われ、学校帰りの子どもたちが楽しみました。エプロンシアターでは小さなポケットから大きなカブが飛び出し皆びっくりしました。「保育園ではエプロンが一番好きだった」「もう、終わり？もつとやって」という子どもたち。楽しい時間はあっという間ですね。



おはなしって楽しいね

新成人の皆さんに抱負を伺いました

- 勝山 晶絵 何事も前向きに挑戦できる新成人になります。
- 齊藤 南海 一日一日、楽しく過ごしていきたいです。
- 奥原 美希 松本で就職して活躍できるように頑張ります！
- 奥原 千晶 四月から社会人として頑張りたいと思います。
- 松澤 瞭 今まで通りに生きていく。
- 石崎 功貴 いろんな事があると思うけど、責任ある行動が取れるように頑張りたい。
- 奥原 智香 大人の仲間入りができてうれしい。これからも人に迷惑をかけず、エンジョイしたい。

石崎 功貴さん、奥原 智香さん、高宮 里奈さんは当日欠席 (写真後列右端は担任の三石先生)



よいしょ！おいしいお餅になあれ

12月12日、文化センター夢の森にて世代間交流会が行われ、しめ縄作りと餅つきに多くの方が参加しました。しめ縄のない方に、最初は慣れずに苦戦していた子ども達でしたが、高齢者クラブのおじいちゃん、おばあちゃん、の丁寧な指導のおかげで、見栄えの良い立派なしめ縄に仕上げることができました。

ちびっことベテランの世代間交流会 ～しめ縄づくり～



わらを使っての「縄ない」。ていねいに教えていただき上手にできました

夢の森 X'masコンサート

12月18日、夢の森コンベンションホールにおいてクリスマスコンサートが行われました。今年、積雪もなく凍ってもいない、穏やかな日の開催となりました。ゲストは「ましゆまろママ」。やわらかな歌声とアルパの音色にほっとする感じの一方、ちびっこたちが鈴で曲に参加し、元気に



ほっこりさせる「ましゆまろママ」の演奏

音を響かせる一幕も。奈川中学校吹奏楽部とハミングおきな草の安定した存在感でコンサートは終了。お楽しみ抽選会で締めくくりとなりました。

福祉ひろばのクリスマス

12月21日に福祉ひろばで奈川保育園交流クリスマス会が行われ、子ども達と大勢の地域の方が参加しました。園児たちがクリスマスソングや、ソーラン節、竹馬ダンスなど、元気いっぱい演技を披露しました。「普段子どもが近くにいないので、今日は本当によく楽しめた」ともよかったのでまたやってほしいとの声がかれました。



元気いっぱいの歌声

園児たちから、自然素材のクリスマスツリーが参加者全員に贈られ、一人ひとり握手をして笑顔に包まれた楽しい会となりました。

みんなの元気は地域の宝
笑顔と健康 福祉ひろば



サクソデュオとピアノで聴かせます

野麦路

沖縄以外の日本で冬を形容すると「寒い」の一言につきる。特に奈川の寒さは突き刺さると言っても過言ではなく、油断していると髪の毛先からつま先まで冷えきってしまう。その寒さゆえ、容易に風に舞いあがる、ふわふわの羽毛のような雪を作り、晴れの日には突き抜ける青空に吸い込まれてしまうような静寂を生み出す。

鋭く冷え込んだ夜空には星がひしめき合い、星座の目印となる一等星すら探すのが困難なほど。その無数の輝きは月光に勝るとも劣らず、何万年光年も先からこの地に届く。「寒さが人の気持ちをお暖かくさせる。遠く離れていることが、人と人の心を近づけるんだ」アラスカを愛した日本人写真家、星野道夫氏が残した言葉である。同じ時間軸の中に存在しながら、普段触れることのない動植物や人々に思いを馳せてみる。

厳しい環境だからこそ思い知る優しさが奈川にあるような気がした。

(小川 江利)